

吹田市健康づくり推進懇談会（第3回）での主な御意見

1 分野1 栄養・食生活及び分野8 食を通じた豊かな人間形成

(1) 地域・団体等の取組の配食サービスは、分野8がいいのではないか。

⇒事業の主な目的は安否確認とのことから分野4休養・こころの健康へ

(2) バランスのよい食事の内容を伝えても、その後実践できているのか確認することは難しい。

(3) 地域・団体の取組は、ここにあげている以外にもあるが、計画には載せていかないのか。

(4) 評価指標の「バランスのとれた食事」というのはあいまいなので、具体的におかず何品などの方がよいのではないか。

2 分野2 たばこ

(1) 市内にポイ捨て禁止などの地区があるが、周知できていないのではないか。保健センターとしてはどうしていくのか。

(2) 禁煙を実施している店舗などについては、大阪府がホームページに掲載しているが、情報をもっているところのみで、吹田市内は少ない現状がある。

(3) コンビニなどで中学生でも簡単にタバコが買えるという環境があるなかで、社会全体で考えていかないといけない。アルコールについても同様。

3 分野3 運動・身体活動

(1) 5～6年前にすいた（笑顔）スマイル体操を吹田市内で広めようという動きはあったが、最近では行政側の働きかけが少なくなっている。

(2) 社会環境の整備はあまり力をいれていないのではないか。評価指標にはしないのか。

(3) 目標のなかに運動の効果として認知症予防を入れてはどうか。

⇒文中に認知症予防を追加。

4 分野4 休養・こころの健康

(1) 子どもが悩みを相談できないという現状がある。悩みを相談できる人がいるかを指標に加えてはどうか。

(2) 相談窓口にとどりつけない人は、少し話をきいてもらうということが大事。吹田では若い人を中心に転入も多く、家庭や地域での孤立もある。

5 分野5 歯と口腔の健康

(1) 目標の「食べ方に関心を持つ」というのは分かりにくいので、表現を検討した方がいいのではないか。⇒修正

(2) 妊婦だけでなく産後の口腔ケアも必要。市の取組の表現を検討した方がいいのではないか。⇒修正

(3) 給食後の歯磨きについて、中学校では水場設備も少なく習慣化しづらい問題がある。また小学生でも高学年になるにつれ歯磨き習慣が減る傾向もあるので、設備環境もふくめてどう

考えるのか。

(4) 高齢期の口腔ケアには肺炎防止の効果もあり、高齢者は肺炎での入院が多いので、施設入所者も含めて取り組みをお願いしたい。

(5) 目標の「歯の管理方法」が分かりにくい表現なので検討した方がいいのではないか。

⇒修正

6 分野6アルコール及び分野7健康管理

(1) 評価指標で子どもの肥満があるが、やせも問題になっている。そこも指標に加えてはどうか。